工事監理業務成績評定書

(2022/7/15版)

委託名称					契約番号		
履行場所					委託種別		
受注者名					完了検査日		
					委託概要		
履行期間	自		完了日				
	至(当初)		委託金額	円	検査員氏名		評定年月日
	至(最終)		最終委託金額	円			

対象記号	評定対象業務	監督種別	受注者監督員氏名	府主任監督職員氏名	評定年月日	府総括監督職員氏名	評定年月日
A							
B							

評定対象の選択	当初計画の変更		

評価項目				主任監督職員評定 a	b	c	d	e	総括監督職員評定 a	b	c	d	e	検査員評定 a	b	c	d	e
プロセス評価	専門技術力	業務執行技術力	目的と内容の理解			0												
			必要情報の把握			0												
			検討項目、検討手法			0					0					0 0		
			打ち合わせ資料の内容			0												
			十分な技術力			0												
	管理技術力	工程管理能力	実施手順、工程計画			0												
			実施体制			0												
			打合せ内容の理解、記録			0					0					0		
			内部関係者への情報伝達			0												
			工程管理			0												
		品質管理能力	ミス防止の実施			0												
		弾力性等	当初計画の変更			0												
	コミュニケーション	説明力・表現力・協調性	理解しやすい説明・表現			0												
			円滑な業務遂行への努力			0												
	取組姿勢、社会性	責任感、積極性	責任感、積極性、倫理観			0					0							
結果評価	施工計画の確認検討、施工図等の検討、工事の確認		目的の達成度			0												
			的確なとりまとめ			0					0					0		
			ミスの有無			0												

	主任監督職員評定	総括監督職員評定	検査員評定
加減点計	0.00	0.00	0.00
評定点	41.60	10.40	13.00
法令遵守等	0 点		
評定点合計	65 点		
所見			
所見（詳細） ※評定点が70点未満若しくは85点以上の場合及び減点がある場合は必ず記入。			

評価項目			細　目		対象A	-	評　価　対　象　項　目	
プロセス評価	専門技術力	業務執行技術力	1. 目的と内容の理解		■	■	1 当該業務の目的、内容が理解されていた。	
							2 当該業務と他の業務、事業の関連が理解されていた。	
					■	■	3 業務計画書に、必要な事項が記載されていた。	
							4 業務計画書の実施方法に、業務内容を具体化する記述がされていた。	
				評価項目数	2	2	評価細目チェック数4‥‥‥‥‥‥‥‥ a	評価細目チェック数1‥‥‥‥‥‥‥‥ d
				評　　定	c	c	評価細目チェック数3‥‥‥‥‥‥‥‥ b	評価細目チェック数0‥‥‥‥‥‥‥‥ e
				評　点	0.0	0.0	評価細目チェック数2‥‥‥‥‥‥‥‥ c	
			2．必要情報の把握		■	■	1 業務着手時点において、必要な技術基準等が準備されていた。	
							2 業務実施の各段階で、必要な技術基準等の内容が理解されていた。	
					■	■	3 業務実施の各段階で、新たに必要とされた情報収集の努力がなされた。	
							4 業務実施の各段階で、新たに入手した資料が理解・活用されていた。	
				評価項目数	2	2	評価細目チェック数4‥‥‥‥‥‥‥‥ a	評価細目チェック数1‥‥‥‥‥‥‥‥ d
				評　　定	c	c	評価細目チェック数3‥‥‥‥‥‥‥‥ b	評価細目チェック数0‥‥‥‥‥‥‥‥ e
				評　点	0.0	0.0	評価細目チェック数2‥‥‥‥‥‥‥‥ c	
			3．検討・確認項目、検討・確認内容		■	■	1 検討・確認項目は、契約図書の項目を満足していた。	
							2 実施された検討・確認項目の技術的内容は、業務の目的に適合していた。	
					■	■	3 業務目的に照らし必要な検討・確認項目が不足無く実施され、関連する業務・事業間の整合も図られていた。	
							4 実施された検討・確認項目の技術的内容は、新たな、あるいは高度な設計等の技術に対応した難易度の高いものであった。	
				評価項目数	2	2	評価細目チェック数4‥‥‥‥‥‥‥‥ a	評価細目チェック数1‥‥‥‥‥‥‥‥ d
				評　　定	c	c	評価細目チェック数3‥‥‥‥‥‥‥‥ b	評価細目チェック数0‥‥‥‥‥‥‥‥ e
				評　点	0.0	0.0	評価細目チェック数2‥‥‥‥‥‥‥‥ c	
			4．打合せ資料の内容		■	■	1 打合せ資料は、業務の各段階で必要な内容が盛り込まれたものであった。	
							2 打合せ資料の内容は、必要な技術レベルを満足するものであった。	
					■	■	3 打合せ資料は、前提条件、検討結果等の要点が明記された理解しやすいものであった。	
							4 打合せ資料は、作図や文章表現にミスがほとんど無かった。	
				評価項目数	2	2	評価細目チェック数4‥‥‥‥‥‥‥‥ a	評価細目チェック数1‥‥‥‥‥‥‥‥ d
				評　　定	c	c	評価細目チェック数3‥‥‥‥‥‥‥‥ b	評価細目チェック数0‥‥‥‥‥‥‥‥ e
				評　点	0.0	0.0	評価細目チェック数2‥‥‥‥‥‥‥‥ c	
			5．十分な技術力		■	■	1 設計内容（当該工事の仕様書や図面等の内容）や関係法令の内容が把握されていた。	
							2 当初の検討項目の遂行や指示事項等への対応に必要な技術力を有していた。	
					■	■	3 業務特性、現地条件、地域特性等の諸条件を考慮した上で、課題の解決が図られていた。	
							4 新たな、あるいは高度な設計等の技術に十分対応できる能力を有していた。	
				評価項目数	2	2	評価細目チェック数4‥‥‥‥‥‥‥‥ a	評価細目チェック数1‥‥‥‥‥‥‥‥ d
				評　　定	c	c	評価細目チェック数3‥‥‥‥‥‥‥‥ b	評価細目チェック数0‥‥‥‥‥‥‥‥ e
				評　点	0.0	0.0	評価細目チェック数2‥‥‥‥‥‥‥‥ c	
プロセス評価	管理技術力	迅速性、工程管理能力、調整能力	6．実施手順、工程計画		■		1 契約締結後速やかに業務計画書が提出されるなど、速やかに業務着手がなされた。	
							2 工事受注者が作成する工程表に対し、適切な助言を行っていた。	
					■	■	3 工程管理に際して、適切な助言を行っていた。	
							4 関連工事との工程調整を行うなど、適切な助言を行っていた。	
				評価項目数	2	2	評価細目チェック数4‥‥‥‥‥‥‥‥ a	評価細目チェック数1‥‥‥‥‥‥‥‥ d
				評　　定	c	c	評価細目チェック数3‥‥‥‥‥‥‥‥ b	評価細目チェック数0‥‥‥‥‥‥‥‥ e
				評　点	0.0	0.0	評価細目チェック数2‥‥‥‥‥‥‥‥ c	
			7．実施体制		■		1 契約図書に基づき、主任監督員等届が提出された。	
							2 監理体制表などの提示があり、体制表に基づき業務が履行されていた。	
					■		3 業務を効率的あるいは円滑に遂行できる、適切な構成となっていた。	
							4 業務を円滑に遂行するために、社内からのバックアップ体制が取られていた。	
				評価項目数	2	2	評価細目チェック数4‥‥‥‥‥‥‥‥ a	評価細目チェック数1‥‥‥‥‥‥‥‥ d
				評　　定	c	c	評価細目チェック数3‥‥‥‥‥‥‥‥ b	評価細目チェック数0‥‥‥‥‥‥‥‥ e
				評　点	0.0	0.0	評価細目チェック数2‥‥‥‥‥‥‥‥ c	

評価項目			細　目		対象A	-	評　価　対　象　項　目
プロセス評価	管理技術力	迅速性、工程管理能力、調整能力	８．打合せ内容の理解、記録		■	■	1 打合せごとに、打合せ記録簿が作成された。
							2 打合せ後、遅延無く打合せ記録簿が提出された。
					■	■	3 打合せ記録簿は、打合せ結果を的確に反映していた。
							4 打合せ後の対応（追加資料送付、進行状況連絡等）は、打合せ結果の内容に沿ったものであった。
				評価項目数	2	2	評価細目チェック数4･･････････････ a　評価細目チェック数1･･････････････ d
				評　　定	c	c	評価細目チェック数3･･････････････ b　評価細目チェック数0･･････････････ e
				評　点	0.0	0.0	評価細目チェック数2･･････････････ c
			９．内部関係者（業務委託者内）への情報伝達		■	■	1 内部関係者への情報伝達が確認された。
							2 内部関係者への情報伝達にミスがなかった。
					■	■	3 内部関係者への情報伝達は迅速であった。
							4 主任監督員は、業務遂行に係わるあらゆる状況を理解していた。
				評価項目数	2	2	評価細目チェック数4･･････････････ a　評価細目チェック数1･･････････････ d
				評　　定	c	c	評価細目チェック数3･･････････････ b　評価細目チェック数0･･････････････ e
				評　点	0.0	0.0	評価細目チェック数2･･････････････ c
			１０．工程管理		■	■	1 打合せ頻度は、十分なものであった。
							2 契約図書に定められた業務が、業務工程計画どおりに実施された。
					■	■	3 打合せ時期は、概ね業務着手時に立案した打合せ計画どおりであった。
							4 打合せ、連絡等により、発注者が業務の進捗状況を概ね把握できる状態にあった。
				評価項目数	2	2	評価細目チェック数4･･････････････ a　評価細目チェック数1･･････････････ d
				評　　定	c	c	評価細目チェック数3･･････････････ b　評価細目チェック数0･･････････････ e
				評　点	0.0	0.0	評価細目チェック数2･･････････････ c
		品質管理能力	１１．ミス防止の実施		■	■	1 当該業務において、品質管理のためのチェックリストなどが作成し、運用されていた。
							2 主要な材料に関し、第３者（主任監督員、監督員以外）のチェック等自主的な品質管理の努力がなされていた。
					■	■	3 品質管理のためのシステム（ex.ISO9001）が構築されていた。
							4 具体的な業務の実施状況の確認のための記録がなされていた。
				評価項目数	2	2	評価細目チェック数4･･････････････ a　評価細目チェック数1･･････････････ d
				評　　定	c	c	評価細目チェック数3･･････････････ b　評価細目チェック数0･･････････････ e
				評　点	0.0	0.0	評価細目チェック数2･･････････････ c
		弾力性等	１２．当初工程計画の変更				1 変更指示書に基づき、速やかに当初工程計画からの変更要請に対応した。
							2 その結果生じた対応結果が、特に優れていた。
				評価項目数	0	0	評価細目チェック数2･･････････････ a
				評　　定	c	c	評価細目チェック数1･･････････････ b
				評　点	0.0	0.0	評価細目チェック数0･･････････････ c
	コミュニケーション力	説明力、表現力、協調性	１３．理解しやすい説明・表現		■	■	1 監理(業務) 報告書等は、遅滞無く提出され必要事項が明記されていた。
							2 監理(業務) 報告書等は、検討・確認結果が簡潔明瞭であり、理解しやすい内容となっていた。
					■	■	3 質問に対し的確な回答がなされた、又は即答できない場合には回答期限が提示された。
							4 曖昧な表現がない、的確かつ論理的な説明により、内容が容易に理解できた。
				評価項目数	2	2	評価細目チェック数4･･････････････ a　評価細目チェック数1･･････････････ d
				評　　定	c	c	評価細目チェック数3･･････････････ b　評価細目チェック数0･･････････････ e
				評　点	0.0	0.0	評価細目チェック数2･･････････････ c
			１４．円滑な業務遂行への努力				1 密に業務の進捗状況等が発注者に報告されていた。
							2 業務遂行上、課題や問題点が発生した場合に迅速に報告がなされた。
				評価項目数	0	0	評価細目チェック数2･･････････････ a
				評　　定	c	c	評価細目チェック数1･･････････････ b
				評　点	0.0	0.0	評価細目チェック数0･･････････････ c

評価項目			細　目		対象A	-	評　価　対　象　項　目
プロセス評価	取組姿勢、社会性	責任感、積極性	１５．責任感の強さ、積極性		■		1 主任監督員として、業務の取組み姿勢に積極性と責任感が認められた。
							2 打合せにおいて確認・解決すべき事項について見逃しがなかった。
					■	■	3 業務遂行に誤りが無いよう、必要に応じ協議事項・決定事項等が再確認されていた。
							4 業務遂行段階において不明な点が生じた場合、問い合わせや確認が迅速になされた。
				評価項目数	2	2	評価細目チェック数4……………a　評価細目チェック数1……………d
				評　　定	c	c	評価細目チェック数3……………b　評価細目チェック数0……………e
				評　点	0.0	0.0	評価細目チェック数2……………c
結果評価	施工計画の確認検討、施工図等の検討、工事の確認		１６．目的の達成度		■	■	1 契約図書に提示された項目が、漏れなく実施された。
							2 業務遂行段階での指示事項が、漏れなく実施された。
					■	■	3 業務成果は、業務目的に照らし満足できる内容であった。
							4 高度な技術レベル、多岐にわたる検討・確認項目など、難易度の高い業務に対し必要な業務成果が得られた。
				評価対象項目	2	2	評価細目チェック数4……………a　評価細目チェック数1……………d
				評　　定	c	c	評価細目チェック数3……………b　評価細目チェック数0……………e
				評　点	0.0	0.0	評価細目チェック数2……………c
			１７．業務報告書等の的確な取りまとめ		■	■	1 契約図書にある業務内容、業務遂行段階での指示事項が的確に取りまとめられている。
							2 監理（業務）報告書やその他検討提出資料の内容において、著しい不整合がみられなかった。
					■	■	3 簡潔で理解しやすい表現になっており、記載方法に創意工夫がみられ確認しやすい。
							4 契約図書にある事項、業務遂行段階での指示事項を関連づけ、重要な点が理解しやすく取りまとめられている。
				評価項目数	2	2	評価細目チェック数4……………a　評価細目チェック数1……………d
				評　　定	c	c	評価細目チェック数3……………b　評価細目チェック数0……………e
				評　点	0.0	0.0	評価細目チェック数2……………c
			１８．ミスの有無		■	■	1 工事の品質に大きな影響を及ぼすような、重大なミスは無かった。
							2 工事の工程に大きな影響を及ぼすような、重大なミスは無かった。
					■	■	3 チェックリスト等の業務実施状況の記録により、ミスの防止が図られていた。
							4 監理(業務）報告書の内容にミスは無く、打合せ記録簿等も完備されていた。
				評価対象項目	2	2	評価細目チェック数4……………a　評価細目チェック数1……………d
				評　　定	c	c	評価細目チェック数3……………b　評価細目チェック数0……………e
				評　点	0.0	0.0	評価細目チェック数2……………c
監督職員参考評定							
プロセス評価	専門技術力	業務執行技術力	検討・確認項目、検討・確認内容（工事の確認、指示事項等への対応）		■	■	1 施工計画等の確認等や工事が設計図書の内容に合致するかどうかの確認等を行った。
					■	■	2 施工計画等の確認等や工事が設計図書の内容に合致するかどうかの確認等がもれなく的確に行われた。
							3 協議事項や指示事項に対する対応がなされた。
							4 協議事項や指示事項に対する対応が十分な説明資料をもってなされた。
	工程管理能力	迅速性、工程管理能力、調整能力			■	■	1 施工図や工事の確認、指示事項等への対応が行われた。
					■	■	2 施工図や工事の確認、指示事項等への対応が必要な時期に迅速に行われた。
							3 工事受注者等との調整が円滑かつ十分に行われた。
							4 建築、設備など各分野をまたがる調整が円滑かつ十分に行われた。

評価項目			細目	対象A	-	評価対象項目
プロセス評価	専門技術力	業務執行技術力	業務執行技術力	■	■	1 当該業務の目的と内容の理解について、評価できるものであった。
						2 当該業務に必要な情報の把握について、評価できるものであった。
						3 当該業務に対する検討項目及び検討手法について、評価できるものであった。
				■	■	4 当該業務の打合せ資料の内容について、評価できるものであった。
						5 当該業務に必要とされる技術力を十分に発揮し、評価できるものであった。
						6 その他（理由：　　　　　）
			評価項目数	2	2	評価細目チェック数4以上…………… a　評価細目チェック数1……………… d
			評　定	c	c	評価細目チェック数3……………… b　評価細目チェック数0……………… e
			評　点	0.0	0.0	評価細目チェック数2……………… c
	工程管理能力	工程管理能力	実施計画、実施体制	■	■	1 業務の実施に際し、効率的あるいは円滑に遂行するための工夫がなされていた。
				■	■	2 工程管理において積極的な姿勢が見られた。
						3 業務を効率的あるいは円滑に遂行できるよう、必要な人員及び資格者が確保されていた。
						4 その他（理由：　　　　　）
			評価項目数	2	2	評価細目チェック数4以上…………… a　評価細目チェック数1……………… d
			評　定	c	c	評価細目チェック数3……………… b　評価細目チェック数0……………… e
			評　点	0.00	0.00	評価細目チェック数2……………… c
	取組姿勢、社会性	責任感、積極性	責任感・積極性・倫理観	■		1 企業として積極的に技術の研鑽に取り組んでいる。
				■	■	2 業務遂行にあたって、取り組みへの積極性・責任感に対して評価できるものであった。
						3 業務遂行中、新たに発生した課題等に対して、社内全体として体制の拡充を図る等により、業務を完了させた。
						4 その他（理由：　　　　　）
			評価項目数	2	2	評価細目チェック数4以上…………… a　評価細目チェック数1……………… d
			評　定	c	c	評価細目チェック数3……………… b　評価細目チェック数0……………… e
			評　点	0.0	0.0	評価細目チェック数2……………… c
結果評価	施工計画の確認検討、施工図等の検討、工事の確認		達成度	■	■	1 業務成果は、業務目的に照らし、評価できるものであった
				■	■	2 工事の品質に大きな影響を及ぼすような、重大なミスは無かった。
						3 工事の工程に大きな影響を及ぼすような、重大なミスは無かった。
						5 その他（理由：　　　　　）
			評価項目数	2	2	評価細目チェック数4以上…………… a　評価細目チェック数1……………… d
			評　定	c	c	評価細目チェック数3……………… b　評価細目チェック数0……………… e
			評　点	0.00	0.00	評価細目チェック数2……………… c
事業執行に係る過失に伴う減点	業務執行上の過失					1 業務執行上、指摘又は指導等を行ったが、改善されなかった。
						2 関係者から苦情が寄せられる等、問題が認められた。又は、問題発生時の情報連絡等、対応が適切に行われなかった。
						3 業務処理のミスにより大きな手戻りが生じた。
						4 業務実施体制に問題があった。
						5 その他（理由：　　　　　）
			評価項目数	0	0	評価細目チェック数1つ毎に3点減点
			評　点	0.0	0.0	
	守秘性に伴う過失					1 業務に関する情報漏洩があり、受注者の責任によるものと発注者が判断した。
						2 その他（理由：　　　　　）
			評価項目数	0	0	評価細目チェック数1つ毎に3点減点（チェック数は1つまで）
			評　点	0.0	0.0	

評価項目			総 括	法令遵守等の該当項目一覧表		
				措 置 内 容	点数	
法令遵守等	法令遵守等			1 本件業務に関して入札参加停止3ヶ月以上又は入札参加除外	-10	点
				2 本件業務に関して入札参加停止2ヶ月以上3ヶ月未満	-8	点
				3 本件業務に関して入札参加停止1ヶ月以上2ヶ月未満	-6	点
				4 本件業務に関して入札参加停止1ヶ月未満	-5	点
				5 本件業務に関して入札参加停止要綱上の警告	-4	点
				6 本件業務に関して入札参加停止要綱上の注意喚起	-2	点
				7 文書注意	-4	点
				8 口頭注意	-2	点
				9 業務関係者事故または公衆災害が発生したが、ﾋｭｰﾏﾝｴﾗｰ等軽微なため、口頭注意以上の処分がなかった場合（不問で処分した案件。もらい事故や交通事故は含まない。）	-1	点
		評　点	0	【詳細内容：　】		
				※ 法令遵守等で減点を行った場合は【詳細内容】に理由を記入すること。		

評価項目			細目		対象A	-	評価対象項目
プロセス評価	専門技術力	業務執行技術力	検討・確認項目、検討・確認内容（施工図の確認）		■	■	1 設計内容（当該工事の仕様書や図面等の内容）や関係法令の内容が把握されていた。
							2 当初の検討項目や指示事項等について一貫性のある技術的な知識をもって対応した。
					■	■	3 業務特性、現地条件、地域特性等の諸条件を考慮した上で、課題の解決が図られていた。
							4 新たな、あるいは難易度の高い内容に十分対応した。
				評価項目数	2	2	評価細目チェック数4…………… a　評価細目チェック数1………… d
				評　定	c	c	評価細目チェック数3…………… b　評価細目チェック数0………… e
				評　点			評価細目チェック数2…………… c
			検討・確認項目、検討・確認内容（工事の確認、指示事項等への対応）		■	■	1 施工計画等の確認等や工事が設計図書の内容に合致するかどうかの確認等を行った。
					■	■	2 施工計画等の確認等や工事が設計図書の内容に合致するかどうかの確認等がもれなく的確に行われた。
							3 協議事項や指示事項に対する対応がなされた。
							4 協議事項や指示事項に対する対応が十分な説明資料をもってなされた。
				評価項目数	2	2	評価細目チェック数4…………… a　評価細目チェック数1………… d
				評　定	c	c	評価細目チェック数3…………… b　評価細目チェック数0………… e
				評　点			評価細目チェック数2…………… c
	工程管理能力	迅速性、工程管理能力、調整能力			■	■	1 施工図や工事の確認、指示事項等への対応が行われた。
					■	■	2 施工図や工事の確認、指示事項等への対応が必要な時期に迅速に行われた。
							3 工事受注者等との調整が円滑かつ十分に行われた。
							4 建築、設備など各分野をまたがる調整が円滑かつ十分に行われた。
				評価項目数	2	2	評価細目チェック数4…………… a　評価細目チェック数1………… d
				評　定	c	c	評価細目チェック数3…………… b　評価細目チェック数0………… e
				評　点			評価細目チェック数2…………… c
結果評価	業務報告書等（業務計画書、業務報告書）の的確な取りまとめ		監理（業務）報告書等（業務計画書、監理業務報告書）の的確な取りまとめ		■	■	1 必要な項目を網羅している。
					■	■	2 記載内容に著しい不整合が見られない。
							3 的確で簡潔な表現になっており、業務の履行状況が確認しやすい。
							4 記載方法に創意工夫がみられ、補足資料等が充実している。
				評価項目数	2	2	評価細目チェック数4…………… a　評価細目チェック数1………… d
				評　定	c	c	評価細目チェック数3…………… b　評価細目チェック数0………… e
				評　点			評価細目チェック数2…………… c

様式第1号(工事監理)

項目別評定点内訳表

委　託　名　称			
履　行　場　所			
受　注　者名			
履　行　期　間	～		
委　託　金　額	円		
完　　了　　日	明治33年1月0日	検　　査　　日	明治33年1月0日

評　価　項　目			評　点
1. 専門技術力	Ⅰ. 業務執行技術力	目的と内容の理解 必要情報の把握 検討･確認項目、検討･確認内容 打合せ資料の内容 十分な技術力	0.00　／　11.36
2. 管理技術力	Ⅰ. 工程管理能力	実施手順、工程計画 実施体制 打合せ内容の理解、記録 内部関係者(業務委託者内)への情報伝達 工程管理	0.00　／　8.58
	Ⅱ. 品質管理能力	ミス防止の実施	0.00　／　0.51
	Ⅲ. 弾力性等	当初工程計画の変更	－　／　－
3. コミュニケーション力	Ⅰ. 説明力 表現力 協調性	理解しやすい説明･表現 円滑な業務遂行への努力	0.00　／　1.79
4. 取組姿勢 社会性	Ⅰ. 責任感 積極性	責任感の強さ、積極性	0.00　／　2.88
5. 施工計画の確認検討 施工図等の検討 工事の確認		目的の達成度 業務報告書等の的確な取りまとめ ミスの有無	0.00　／　9.88
加　減　点　計			0.00　／　35.00
基　礎　点			65
法令遵守等			0
評　定　点　合　計			**65　／　100**

※ 評定点は65点を基礎点として加点、減点しています。